



ほけんだより 10月号



令和7年 10月 1日
青梅みどり第二保育園
保健室

昼間は汗ばむ日もありますが、朝夕はグッと冷え込むようになりました。お布団も洋服も衣替えの季節です。この時期はかぜをひきやすいので、体が冷えてしまわないようきちんと下着を着て、上着などで体温調節をしましょう。今年は、今までで最も暑い夏でした。9/24のニュースでは、全国で既にインフルエンザの学級閉鎖が相次いでいます。暑さが続きエアコンを使用するため換気をしなかったのが原因の一つとのこと。予防と対策は、石けんを使った手洗い・せきエチケット・室内の換気です。体力や免疫力が低下し感染しやすくなっているため、特に高齢者や子どもは注意しましょう。

10月、11月、12月のほけん行事予定

・全園児健診

10月2日(木) 午前 9:30 ごろから

※0歳児～5歳児クラス全員対象

※9時までに登園をお願いします。

※全園児健診は、春と秋年2回行われる健診です。

全員に受けていただく健診です。

体調不良以外お休みしないようお願いします。

※10月の健診を受けられなかった場合は、11月の健診を受けて頂くことになります。

・乳児健診

11月5日(水) 午後 1:15 ごろから

※0歳児・1歳児クラス



・乳児健診

12月3日(水) 午後 1:15 ごろから

※0歳児・1歳児クラス

9月の感染症など	罹患者数
とびひ	5名
新型コロナウイルス感染症	2名

青梅みどり第二保育園では、「とびひ」の子が増えてきています。

「とびひ」は、虫刺されや湿しんを掻いた痕がジュクジュクして、体のあちこちに広がるものです。湿しん痕のジュクジュクを介して人にも移る病気です。早めに受診して治しましょう。

肌トラブルを防ぐために

- 皮膚を傷つけないように爪を短く切る
- かゆみをやわらげるように冷やす、かゆみ止めを塗る
- 治りが遅い、広がった、湿しんが変化したときは、小児科や皮膚科を受診

◎「とびひ」と診断されたら、登園基準をお読みください。

流行性角結膜炎(はやり目)や目の異常に気をつけましょう

東京都では、「流行性角結膜炎(はやり目)」が少しずつ増えてきています。

青梅みどり第二保育園では、令和5年9月から10月にかけて

「流行性角結膜炎(はやり目)」が流行りました。子どもも大人も保育士も大勢かかりました。

令和6年10月から12月にかけて、次々目やにや白目の充血の子どもが大勢いました。「流行性角結膜炎(はやり目)」の診断はありませんでしたが、「結膜炎」の診断の子や大人が多く見られました。

秋は、目の異常の子が一人出ると次々に目の異常の子が増えてくる傾向が見られます。

目やにや目の充血などの目の異常が見られたら、登園前に眼科受診し、早く治しましょう。また、眼科受診の際、医師に「保育園に行ってもよい病気か」確認をお願いします。保育園では目やにや白目の充血などの目の異常が見られた場合は念のため、眼科受診のお声をかけさせていただきますので、よろしくお願いします。

